



調査概要

調査目的：医師のブランド想起を元に、各プロモーションの有効性を定期的にトラッキング
調査方法：インターネット調査
調査対象：全国の臨床医

有効回答：約10,000s
調査期間：年4回（1・4・7・10月）
調査主体：株式会社インテージヘルスケア



製品想起ランキング

※医師が製品5つを想起し、各製品の印象を評価。
下記ランキングは印象が「ニュートラル以上(ポジティブ)」のみを分析対象とする。
※下記結果は診療科問わずTOTALで算出（診療科等による絞込みも可）

SOC

SHARE OF CHANNELS

※MRは「MRディテール+MRオンライン面談+MR院内説明会」の合計

2024年10月 TOTAL想起数

2024年10月 MR想起数

2024年10月 ノンプロ想起数

参考データ

IMPACT TRACK

2024年7月-9月 MRDTL数



- 1 エンレスト
- 2 フォシーガ
- 3 ジャディアンズ
- 4 マンジャロ
- 5 タケキャブ
- 6 デエビゴ
- 7 アミティーザ
- 8 タリージェ
- 9 リベルサス
- 10 キイトルーダ

- 1 ジャディアンズ
- 2 マンジャロ
- 3 エンレスト
- 4 フォシーガ
- 5 コミナティ
- 6 リベルサス
- 7 ダイチロナ
- 8 レキサルティ
- 9 キイトルーダ
- 10 アレジオン

- 1 エンレスト
- 2 タケキャブ
- 3 フォシーガ
- 4 デエビゴ
- 5 ジャディアンズ
- 6 タリージェ
- 7 マンジャロ
- 8 カロナール
- 9 アミティーザ
- 10 ビラノア

- 1 フォシーガ
- 2 マンジャロ
- 3 エンレスト
- 4 グーフイス
- 5 ジャディアンズ
- 6 タケキャブ
- 7 リベルサス
- 8 アミティーザ
- 9 タリージェ
- 10 パルモディア

SOC2024年10月 TOTAL想起数No.1はエンレスト

全チャンネル総合で最も想起された薬剤はエンレストであった。エンレストはMR想起数では3位だったが、ノンプロモーション想起数では1位をキープし、2021年10月以降連続してTOTAL想起数No.1を獲得している。

コロナワクチンの定期接種開始に伴い、コミナティ、ダイチロナがMR想起数ランキングで順位を上げた。MR想起数で9位となったキイトルーダは講演会でも想起数をのぼし、TOTAL想起数で10位に上昇した。MR想起数では3調査連続でジャディアンズが1位であった。

本調査結果に関するお問い合わせは弊社担当者または[お問い合わせフォーム](#)へご連絡ください

*記事本文並びにデータを無断で転載されないようお願い申し上げます

SOC調査ではImpact Trackと同じチャンネル定義にて、プロモーションチャンネル別に想起数を確認することができます。想起数とDTL回数を比較することで、チャンネル別の活動量に対してどれだけ医師に印象付けられているのかという視点で効果検証を行うことが可能です。

インターネットチャンネル

SOC

SHARE OF CHANNELS

2024年10月

想起数ランキング

- 1 フォシーガ
- 2 アミティーザ
- 3 ケサンラ
- 4 マンジャロ
- 5 ジャディアンズ
- 6 ツイミーグ
- 7 リベルサス
- 8 グーフィス
- 9 タケキャブ
- 10 デエビゴ

IMPACT
TRACK

2024年7月-9月

DTL数ランキング

- 1 フォシーガ
- 2 グーフィス
- 3 アミティーザ
- 4 アリドネ
- 5 パルモディア
- 6 ラピフォート
- 7 ツイミーグ
- 8 ビラノア
- 9 タケキャブ
- 10 イニシク

講演会チャンネル

SOC

SHARE OF CHANNELS

2024年10月

想起数ランキング

- 1 フォシーガ
- 2 ジャディアンズ
- 3 エンレスト
- 4 マンジャロ
- 5 キイトルーダ
- 6 リベルサス
- 7 レケンビ
- 8 デエビゴ
- 9 アミティーザ
- 10 オゼンピック

IMPACT
TRACK

2024年7月-9月

DTL数ランキング

- 1 フォシーガ
- 2 パキロビッド
- 3 ロケルマ
- 4 グーフィス
- 5 アミティーザ
- 6 リベルサス
- 7 リクシアナ
- 8 オゼンピック
- 9 リンゼス
- 10 ビムパット

想起数、DTL回数共にTop10にランクインした製品は以下の通りだった。

MRチャンネル（前項参照）：ジャディアンズ/マンジャロ/エンレスト/フォシーガ/リベルサス

インターネットチャンネル：フォシーガ/アミティーザ/ツイミーグ/グーフィス/タケキャブ

講演会チャンネル：フォシーガ/リベルサス/アミティーザ/オゼンピック

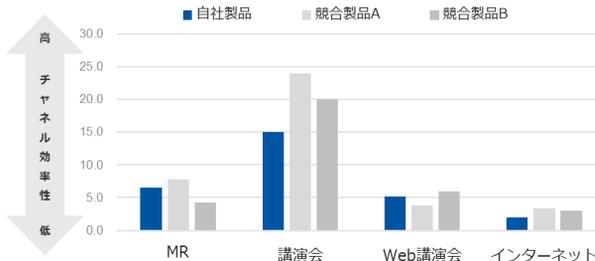
特にフォシーガは全てのプロモーションチャンネルでTop10にランクインしており、DTL活動が医師に強く印象付けられていると考えられる

チャンネル効率性分析を行うことで、薬剤別にプロモーションの効率を定量的に比較することが可能

チャンネル効率性分析とは

チャンネル効率性 = 想起数 ÷ DTL数

1ディテールにより獲得した想起数をチャンネルごとに算出
数値が高いほど少ないディテール数で多くの想起を獲得
できており、**効率性が高い**ことが示唆される。



本調査結果に関するお問い合わせは弊社担当者または[お問い合わせフォーム](#)へご連絡ください

*記事本文並びにデータを無断で転載されないようお願い申し上げます